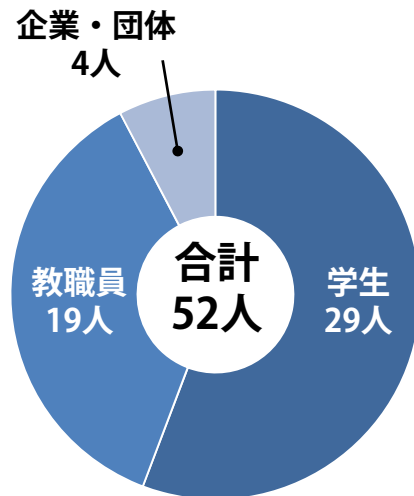


第7回マイクログリッド交流会参加者集計・アンケート結果

1.参加者集計

1.1 講演会（平成26年7月26日）



講演会参加者の内訳

学生	機械工学科	2	29
	電気電子工学科	18	
	電子情報通信工学科	1	
	情報工学科	4	
	機械工学専攻	1	
	電気電子工学専攻	4	
	情報工学専攻	1	
教職員		19	
企業・団体（講師含む）		4	
合計		52	

1.2 企業見学会（平成26年9月24日）

企業見学会参加学生の内訳

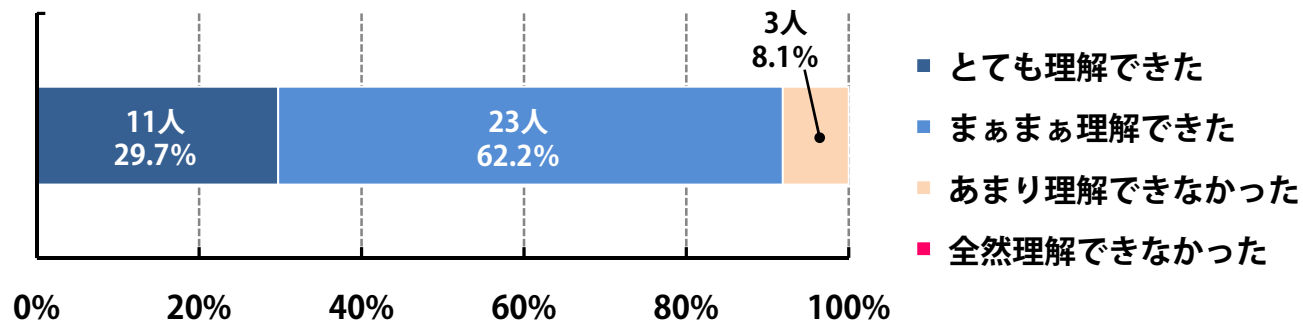
学生	機械工学科	2
	ロボティクス学科	1
	電気電子工学科	9
	情報工学科	4
	電気電子工学専攻（大学院）	1
合計		17

※その他引率教員が参加（5名）

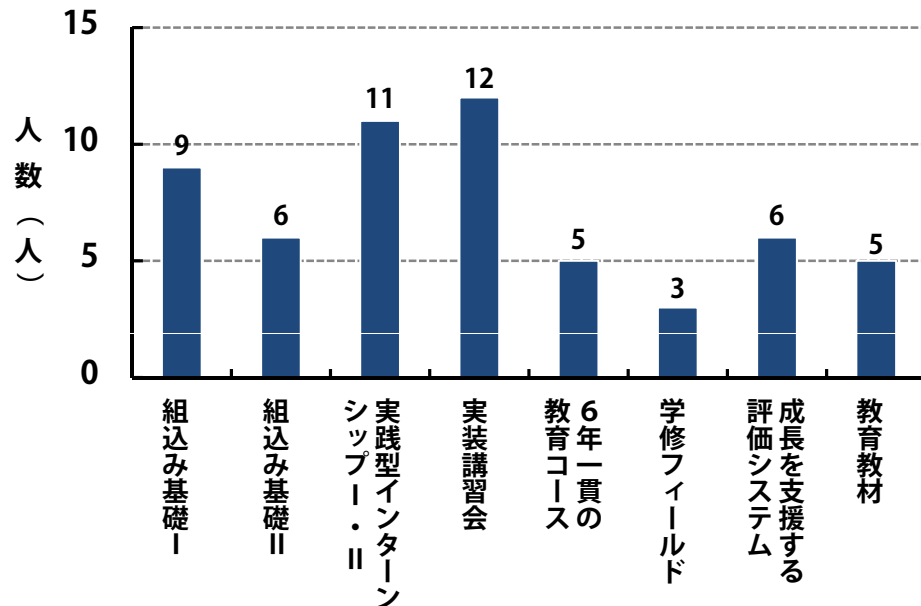
2.アンケート結果（講演会）①

2.1 高信頼スマート組込みシステム技術者育成コースの紹介

Q1.高信頼スマート組込みシステム技術者育成コースがどのようなものか理解できましたか。



Q2.どのようなこと（教育コース等）に興味を持ちましたか。

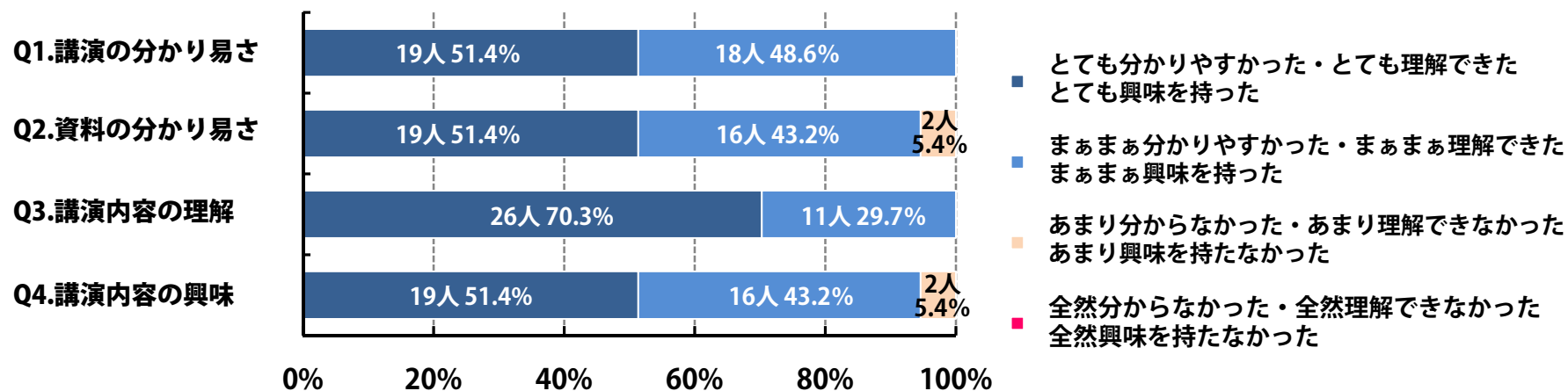


【感想】（自由記述・抜粋）

- (1) 体験を通じて実践することに興味を持つことができた。（学生）
- (2) より専門的で、ためになる学科だと思った。（学生）
- (3) 学生の興味をつなぐため、基礎課程から実機への組み込み検証の実証が必要かと思う。（教員）

2.アンケート結果（講演会）②

2.2 講演1 「エネルギーインターネット実現に向けた技術の展望」

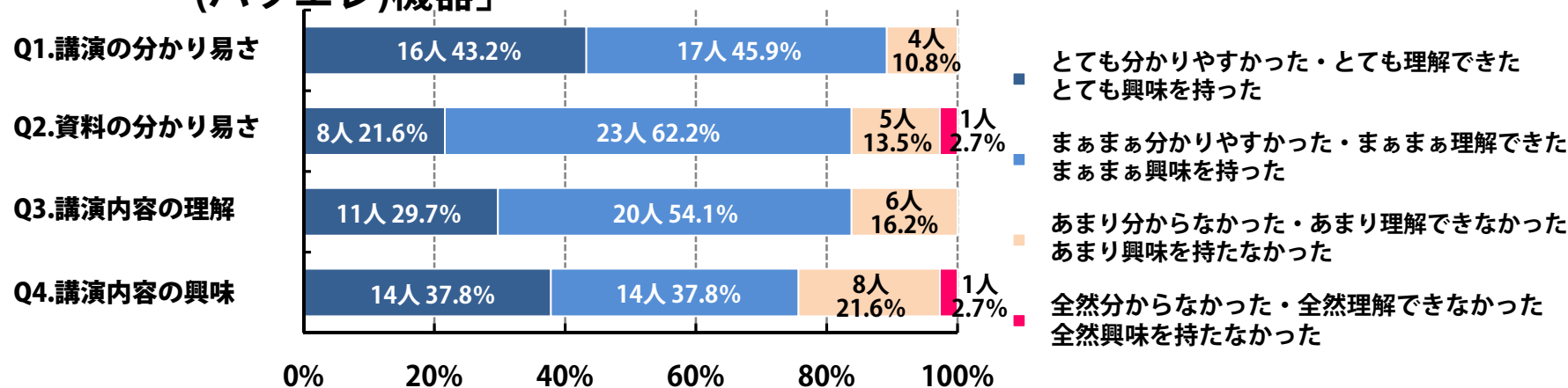


【感想】（自由記述・抜粋）

- (1) 現状からこれからの課題がとても分かりやすく理解できて、大変良い講演であった。（学生）
- (2) 現在どのような方法が考えられ、どのような課題があるのかを知り、とても良い刺激をいただいた。（学生）
- (3) エネルギーインターネットが何であって、どのような利点があるのか理解することができた。（学生）

2.アンケート結果（講演会）③

2.3 講演2 「組み込みシステムとして観たマイクログリッド向けパワーエレクトロニクス（パワエレ）機器」



【感想】（自由記述・抜粋）

- (1) パワエレ分野は今後重要になってくる分野だと感じた。（学生）
- (2) パワエレ技術の発展によって、日本の電力システムは大きくコスト削減を期待できると思った。（学生）
- (3) 電力の送電システムについて深く理解することができた。（学生）

2.4 全体を通じての感想

（自由記述・抜粋）

- (1) ソフトとハードウェアの融合にとっても興味をもった。（学生）
- (2) 今の世界の現状から、何が求められているのか、それに基づいてパワエレの大切さというものが理解できた。電気系学生として、エネルギー問題や通信機器について深く考えて、改善していかなければいけないと感じた。（学生）
- (3) 電気と組み込みシステムの関わりがよくわかった（学生）
- (4) 講演1と講演2の内容がバランスよかった。（企業）
- (5) 時間がもう少し欲しい内容であった。（学生）

2.アンケート結果（企業見学会）

Q1.見学会で得られたことは何ですか（自由記述・抜粋）

- (1) 太陽電池や風力発電などを、制御する装置の重要性を知ることができた
- (2) 風力発電などでもビッグデータの利用が重要になっていることがわかった
- (3) 企業が必要としている能力（総合エンジニア）について知ることができた
- (4) 半導体製造プロセスの流れを具体的に知る事ができた
- (5) 企業内での改革による取組みが大変参考になった
- (6) 生活に不可欠な電化製品の高機能化を支える具体的な技術を知ることができた

Q2.開催して欲しい企業分野は何ですか

- (1) 電気系企業・・・9人
- (2) 情報系企業・・・6人
- (3) 機械系企業・・・2人